

## 令和7年度 第2回 学校運営協議会（議事録）

岡山県立岡山西支援学校

開催：令和7年11月13日

10:00～11:30

### 出席者

---

#### ■ 学校運営協議会委員

岡田委員、小倉委員、河田委員、小林委員、武縄委員、萩原委員、宮野委員、村上委員、粟津委員

※欠席：祇園委員、熊代委員、澤井委員

#### ■ 本校職員

小田副校長、兼信事務長、頃末主幹教諭、原田主幹教諭、三宅指導教諭、板野指導教諭、森分進路指導主事、石井教諭、金井教諭、三宅教諭

### 1. 開会（会長）

---

- ・日々の指導、就労の確保、施設等との連携の充実に向け、本日の報告及び協議を通して忌憚のない意見をいただきたい。

### 2. 報告及び協議

---

#### （1）①福祉現場における現状と課題について（委員）

##### 【わかば寮（新設）について】

- ・総勢70名の利用者が住んでいる。入所とグループホーム（介護支援型・日中支援型）がある。全部合わせると利用者が108名、職員109名。
- ・全室個室、冷暖房完備で環境としては良くなったが外に出る機会が減少している。一部体調不良につながることもある。

##### 【ひらた支部内での取組】

- ・まつり（夏、秋）
- ・ボランティア
  - かけはしの環境整備、中電工の樹木選定、グラチアサマーコンサート、聖ジュリーの日（清心中学が催し物を企画）
- ・防災
  - 水害、地震、地域防災（グループホーム参加）
  - ※水防訓練…事前研修で訓練をする意義をきちんと捉えてから実施する。訓練後には業務継続計画（備蓄品の確認など、その後どう継続し維持していくのか）について検討をする。
- ・支部内解放
  - 星空サマーコンサート、福祉とおかやまフェスタ（初）
- ・地域貢献委員会
  - 小学校や中学校での福祉教育（車いす、白杖、ボッチャ）
  - ひらたの市（毎月第3木曜日：40のマルシェ出店。300名以上が参加。西支援も出店）
  - 公民館活動でのウォーキング
  - 職場体験（御南中学校参加：各施設に入って、利用者と体験活動）

## 【現状と課題】

- ・人材確保、職員のスキルアップ
- ・利用者の高齢化、重度化
- ・家族支援（家族の高齢化、後見人）
- ・地域移行
- ・「わかば寮をどんな施設にしたい？」…職員全員で考えていく
- ・“利用者ファースト”と“職員ファースト”

## ②西支援学校の生涯教育について（生涯学習推進担当）

- 生涯にわたって自分の好きなこと、興味関心があることを、卒後も人と関わり合いながら人生を過ごしていったほしいという観点から取り組んでいる。
- 地域の人の力を借りながら、学校の外で活躍できる場を作っていきたい。
- 生涯にわたって、地域の一員として自分に合ったものを選びながら豊かな人生を送ることができるように学校内外での経験を重ねていきたい。

## 【目標】

- ・生涯を通じてスポーツや文化芸術に親しむことができるよう、地域資源を活用した様々な活動や体験を積み重ねていくことができるようにする」としている。

## 【実施概要】

- 6月 御南西公民館講座講師によるフラダンス授業（2回）…中学部
- 8月 「アートプロジェクト猫の祭展」  
1学期中に猫のお面を作成。2期に分けて出品（天神山文化プラザ、吉備路文学館）
- 9月 岡山市民美術展 出品 高等部3年作品（岡山シティミュージアム）
- 10月 おかやまインクルーシブフェスティバルタペストリー制作…高等部全学年共同制作  
講師：株式会社ありがとうファーム職員  
1月に表町商店街（アーケード）に掲出予定
- 11月 きらぼし☆アート展応募（2点入選、出品）小学部、訪問教育の児童生徒作品  
御南西公民館文化祭参加（作品展示）…全校児童生徒作品
- 12月 県グラウンドゴルフ大会参加…高等部有志（岡山ドーム）
- 2月 文化人材バンク学校出前講座～おかやま子どもみらい塾～  
華道（卒業式コサージュ作り） 各学部卒業学年児童生徒（小6、中3、高3）  
講師：公益社団法人岡山県文化連盟

その他 同世代との交流…御南小学校、御南中学校、高松農業高校

## （2）専門部会

- \* 各部会での協議及び情報交換等を行った。

## （3）全体会（専門部会の内容を共有）

### ①福祉・就労部会

#### ○就労選択支援について

- ・本年度10月より始まった新制度。高1からの的確なジョブマッチングが可能。
- ・始まったばかりの心配事として、リソース不足（4事業所での実施）、通所が基本となっていること、誰がどのように音頭を取って進めていくのか等が挙がった。関係機関同士の確認・情報共有を密にしながら進めていきたい。

#### ○企業と事業所と特別支援学校とのつながり

- ・特別支援学校参観の機会を作り、交流や情報交換をしていきたい。

## ②教育支援部会

### ○生涯教育について

- ・ 交流授業  
西支援からも積極的に開拓していく必要がある。
- ・ 作品展等の案内  
西支援学校が出展しているイベントの案内を、御南中学校等広く発信していく。
- ・ 生涯スポーツについて  
モルックやボッチャ等、一緒にできる機会を作っていきたい。

## ③安全・防災部会

### ○校内の避難訓練

- ・ 地震の初期対応を4日間連続して実施（ショート訓練）。児童生徒、教職員の意識の高まりや新たな気づきになった。
- ・ 学校協働地域連携推進委員による訓練や授業の参観と助言をいただいた。避難所利用者登録票を書く経験や保護者への啓発が話題となった。

### ○地域の防災

- ・ 来年度、委員の方に声を掛けていただき、地域の方と防災について考える機会を設ける
- ・ 夏休みに防災に関する研修を予定。

## （４）いじめ対策について（生徒指導主事）

- ・ いじめに関する教員や保護者からの報告、生活アンケート（年2回、保護者は1回）をもとにいじめ案件であるかどうかを協議しながら、いじめについて考えるようにしている。
- ・ 人間関係の形成、良好なコミュニケーション、情緒の安定、環境を調整することを気にしながら支援にあたっている。
- ・ 携帯所持率も高くなっているので、携帯電話の使い方、LINE等のSNSとの付き合い方に関する指導を行う。保護者とも共通理解しながら進める。

## （５）学校関係者評価の中間とりまとめについて（主幹教諭）

- ・ 保護者と教職員に対し、共通したアンケートを実施。
- ・ 中間とりまとめについて、資料をもとに説明。
- ・ 評価から強みや課題を捉え、保護者・地域・学校が同じ方向を向いて児童生徒のより良い成長と将来の社会生活を支えていきたい。

## 3. 閉会（副会長）

- ・ 特別支援学校は12年間の一貫性・系統性のある指導支援ができることが強み。キャリア教育でいうと、とても大切なことだと感じた。西支援学校では、小学部段階からお手伝い等、働く力や意欲を膨らませようとする取組がたくさん見られて良いなと思った。